

御蔵島村 議会だより



大島町災害現場

- 掲 載 記 事・・・・・・・・・・・・・・・・
- 1 議長の卓論
- 2 第4回定例会について
 - 1) 議決事項
 - 2) 一般質問
- 3 議長活動報告

議長の卓論

議長 栗本 道雄

西風の吹き荒れる2月。1年でもっとも寒く、定期船や貨物船の欠航が多い季節になりましたが、村民の皆様いかがお過ごしでしょうか。

さて、昨年10月16日～17日にかけて接近した台風26号により、伊豆大島の土砂災害が発生してから3ヶ月半が過ぎました。伊豆大島では観光復興のスタートとして、1月26日～3月23日の日程で恒例の「大島椿まつり」が開幕しました。

大島町に対しては様々な団体より義援金等の支援が行われていますが、去る12月16日に島嶼会館において、出島中の大島町の中村議会議長に御蔵島村議会からの義援金をお渡しする事が出来ました。

また、2月17日に御蔵島村議会として、伊豆大島の土砂災害の視察を予定しています。被害の状況や危機管理体制等、少しでも多くを見聞し、今後の御蔵島の防災や減災に生かして行きたいと思えます。御蔵島においても3月12日～14日の予定で防災訓練が実施されます。少しでも多くの住民や関係機関に参加して頂き、今後の御蔵島の防災意識の向上や減災に役立て、訓練のあり方にも様々な考えや意見が出ることを期待します。

今年の4月からは消費税が現状の5%から8%へ上がります。見えるところ、見えないところで島民にも負担が増えることと思えます。引き続き全国の離島と連携して、離島に住む国民は必要以上に税の負担をしていることを訴えて行きます。

来る3月の定例議会では平成26年度の村予算が審議されます。島民に今、何が必要なのか、何を優先しなくてはならないのかを十分考え、村側が提出する予算を十分議会や委員会で審議してまいります。

最後にこの議会だよりが配られる頃には、新しい東京都知事が決定していると思えますが、誰が知事になろうとも伊豆諸島・小笠原諸島の抱える課題や問題点が変わることはありません。新しい都知事に対しても御蔵島の現状と課題・問題点を伝えて行きたいと思えます。

平成25年第4回定例会 議決事項

平成25年第4回定例村議会が、12月12日（木）に開会され、25年度補正予算5件、条例1件、議決案4件、諮問案1件、意見書1件を議決しました。議決された議案は、次のとおりです。

〔補正予算〕平成25年度

(単位：千円)

会計名	補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計（3回）	1,143,377	465	1,143,842
宿泊施設会計（2回）	41,127	560	41,687
簡易水道会計（2回）	102,264	△16,678	85,586
国保会計（事業）（2回）	65,241	983	66,224
国保会計（直診）（2回）	73,208	△692	72,516
介護保険会計（事業）（2回）	20,393	△418	19,975

〔条例ほか〕

議案番号	件名	議決年月日	議決の結果
議案第1号	物品購入契約について（デジタル超音波診断装置購入）	平成25年12月12日	原案可決
議案第2号	御蔵島村道路構造の技術的基準に関する条例の一部を改正する条例	平成25年12月12日	原案可決
議案第3号	東京都市町村退職手当組合理約の一部を改正する規約	平成25年12月12日	原案可決
議案第4号	東京都市町村公平委員会共同設置規約の一部を改正する規約	平成25年12月12日	原案可決
議案第5号	東京都市町村議会議員公務災害補償等組合理約の一部を改正する規約	平成25年12月12日	原案可決
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	平成25年12月12日	適任答申
発議第1号	地方法人特別税及び地方法人特別譲与税の撤廃と法人住民税の一部国税化に断固反対する意見書	平成25年12月12日	原案可決

議案の解説

一般会計補正予算

歳出：住宅建設工事の工事費減額。

宿泊施設(御蔵荘)会計補正予算

歳入：売店収入を計上。

簡易水道会計補正予算

歳入：繰越金の精査。

国保会計補正予算

歳入：繰越金の精査。交付金等を計上。

歳出：保険給付費を計上。

介護保険会計補正予算

歳入：繰越金の精査。

物品購入契約について(デジタル超音波診断装置購入)

診療所設備の購入についての契約。

御蔵島村道路構造の技術的基準に関する条例の一部を改正する条例

御蔵島村の実情に即するよう改正。

東京都市町村退職手当組合理約の一部を改正する規約

構成団体の名称変更に伴う改正。

東京都市町村公平委員会共同設置規約の一部を改正する規約

構成団体の脱退に伴う改正。

東京都市町村議会議員公務災害補償等組合理約の変更について

構成団体の名称変更及び新規加入に伴う改正。

人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

人権擁護委員の推薦。

地方法人特別税及び地方法人特別譲与税の撤廃と法人住民税の一部国税化に断固反対する意見書

国が進める税制改正に反対を表明する意見書。

一般質問

栗本 範一 議員

公共施設のあり方について

【質問】 以前より、村庁舎をはじめとする公共施設の老朽化が目立つ。経年劣化による補修の次は、当然建て替えという選択肢も今後必要となるかと思う。その際、利便性等を考慮すると、住民の福利厚生や娯楽、保健・福祉・医療などを集めた複合施設が理想だと考える。村長の考える今後の本村の公共施設の在り方について伺いたい。

(回答) 総務・民生係長 公共施設の耐震診断を実施した。阪神大震災規模の地震に耐え得る判定を得た。近く策定予定の施設修繕計画で検討したい。

防災訓練について

【質問】 先日、翌年3月実施予定の防災訓練の説明会があった。しかし、予定されている内容が本村の実情に合わず、また、不明確な点が多いところが目立った。意見がたくさん出されたので、内容も精査されていることと思う。また、その説明の中でも、訓練の実施及び実際の災害時のマンパワーの必要性を強く感じる事となった。今回、初めて大規模な防災訓練を実施するにあたり、はたして、どの程度の参加が見込めるだろうか。村民全員参加は可能なのだろうか。先日の大島の災害の教訓を踏まえ、村職員、消防団を筆頭に住民一丸となった身になる防災訓練を実現していただきたい。

(回答) 総務課長 団体としての訓練は未体験であり、関係機関と内容やノウハウ、その他を精査し、実体験として参考になる訓練を実施したい。

黒田 正道 議員

高齢者の肺炎球菌予防接種費用について

【質問】 肺炎球菌予防ワクチンの有効性が確認されている。御蔵島村では他の自治体より安い費用でワクチンの接種を実施しているが、多くの高齢者が接種できるよう、ぜひ無料化を検討していただきたい。

(回答) 総務課長 9月議会でも要望があり、検討を進めてきた。本村の接種状況、事業の支援方法、内容を精査し、来年度予算に計上する方向で調整する。

開発総合センターについて

【質問】 開発総合センターの雨漏りは、全面的に屋根を葺き替える等、抜本的な対策をしないと難しいのではないかと。

(回答) 総務・民生係長 ウレタンを直接塗る方法で早急に防水工事を行う。今年度行う修繕計画において対策を講じたい。

広瀬 鹿雄 議員

住宅建設工事について

【質問】 職員住宅及び本沢ケ下住宅は本年度完成予定だったが、予算が減額されている。この説明と来年度に向けてどのようにしていくのか。

(回答) 総務・民生係長 職員住宅については測量設計、起工事務で調整を図り、2回の入札が不調となった。工期にも余

裕がないために、今年度は事業を取り下げ、次年度の早い時期に入札手続きを進めたい。

(回答) 産業課長 本沢ヶ下住宅については入札が不調となり、建物と基礎部分を分離し、基礎工事だけを行うよう調整したが、それも不調となってしまった。次年度は、早い時期に入札手続きを進めたい。

【意見】 来年度は金額的な開きも含めて、早期に検討してもらいたい。住宅建設が進むよう今から準備を願う。

汚泥処理施設について

【質問】 現在の進捗状況はどうなっているか。3月までに決まるのか。

(回答) 総務・民生係長 当初は汚泥再生処理施設に準じた「し尿処理センター」等を計画した。しかし建設費やランニングコストを考慮し、汚泥濃縮車と小型脱水機を併用して最後に焼却処分をするという計画で検討している。決まり次第ご報告したい。

消火栓について

【質問】 村内消火栓の位置表示がない。消火用ホースが消火栓と離れたところに保管しているところがある。ホースの取りつけ方法や消火栓の圧を調節して素人でも使用できるような方策をとってもらいたい。防災マップの消火栓の表示では初期消火ができない。検討し直してもらいたい。

(回答) 総務・民生係長 消火栓の場所は防災マップに記載し、各戸に配布している。わかりづらい部分は改善したい。消火用ホースは原則として消火栓のそばに保管しているが、一部離れた場所もある。取りつけ方法等要望は消防団と協議したい。

三宅島への新中央航空（セスナ機）運航について

【質問】 4月2日から調布飛行場から三宅島に1日3便でセスナ機が運航を開始する。我々がこの飛行機に乗るメリットはあるか。現在の愛らんどシャトルは三宅島空港に降りるのか。愛らんどシャトルには三宅島住民への優遇措置がある。優遇措置の撤廃要望など村は何か対応したか。セスナ機の運行時間等が決まったら住民に周知してもらいたい。

(回答) 副村長 三宅島羽田間の全日空は平成26年3月で廃止。平成26年4月より新中央航空による調布三宅間の運行となる。1機あたりの乗客数は3分の1程度となるが、1日3便となるので利用人数は変わらない。三宅島空港の火山ガス濃度がヘリの安全基準に達しておらず、引き続き伊豆のヘリポートで運行継続する。運賃は、消費税も含め、大人片道17,200円。島民割引は新中央と折衝中。資料配布等により、速やかに島民に周知を行う。

竹芝通り御蔵島案内施設について

【質問】 9月議会で質問したが、その後進展があったか。

(回答) 副村長 御蔵島の案内プレートの左側に新たなツゲの植樹を行う。具体的な事務手続きについては打ち合わせ中。決まり次第報告する。

高齢者の肺炎球菌予防接種費用補助について

【質問】 9月議会でお願いましたが、その後検討したか。

(回答) 総務課長 4,730円が窓口負担になっている。全額を補助対象という形で新年度予算に計上し実施する方向で調整している。

栗本 寿晃 議員**住宅間の移動について**

【質問】 役場に採用され、西川4号棟に入居した妻子ある単身赴任者がかんぶり定住促進住宅の単身用の募集に応募し入居した。その根拠は。

(回答) 産業課長 入居時には同居者として配偶者と子供がいるとの内容だった。しかし諸事情により同居者が来島しないこととなり、扶養関係もないので、村営住宅の入居要件に該当しなくなった。そのような事情から定住促進住宅への応募は問題がなく、単身世帯の入居を許可した。

【質問】 住宅間の移動は条例により、公募を行わなくても可能とされているはずだが、今回公募した理由は。

(回答) 産業課長 住宅間の優先的な移動が認められているのは村営住宅であり、異なる条例が規定されている定住促進住宅はその適用範囲外となっている。

原水調整池工事について

【質問】 契約図面に掲載されていない工事を口頭で説明し、協議書も残さず、実施させ、工事代金の追加支払いをしない。工事管理も設計会社に丸投げだという。法律に則った工事を施工しているのか。

(回答) 産業課長 軽微な変更は当然発生するもので、契約書に基づき実施している。工事金額に追加が生じる場合は、工事全体の中で必要な場合は支払う。工事施工管理は委託契約を締結し、委託業者が村の意向を受けて管理を実施している。法的な問題はないと考えている。

西川住宅内の工作物について

【質問】 西川住宅の住民が「車庫を作るので承諾してほしい。」という同意書を他の住民に依頼していた。他の住民の了承が得られれば、共用スペースに車庫等の建設は可能か。居住棟と倉庫の柱をアンカーで固定しており、簡易な工作物とは言い難い。行政は容認したのか。

(回答) 産業課長 村営住宅に小屋等を建てる行為は、御蔵島村営住宅設置及び管理条例第28条及び同条例施行規則第13条に基づく申請であり、条例規則に適合するものとして許可した。承諾書については、規則にある様式の中で、他入居者の同意が必要ということが決められている。

議長活動報告

- | | |
|------------|----------------------------------|
| 11月 9日 | 御蔵島小中学校学校祭 |
| 11月12日 | 市町村離島議長会全国大会 |
| 11月13日 | 町村議会議長会全国大会 |
| 11月14日～15日 | 東京都町村議会議長会現地研修会（利島村）（大島町災害により中止） |
| 12月10日 | 御蔵島村議会全員協議会 |
| 12月12日 | 御蔵島村議会定例議会 |
| 12月16日 | 伊豆大島町議会議長に義援金贈呈 |
| 1月 2日 | 新成人を祝う会 |
| 1月 5日 | 御蔵島村消防団出初式 |
| 1月19日 | 御蔵島郷友会 |

定例議会予定

平成26年御蔵島村議会第1回定例会 平成26年3月10日（月）予定